

3 Zabbixの機能

概要

Zabbixは、高度に統合されたネットワーク監視ソリューションであり、1つのパッケージで多様な機能を提供します。

データの収集

- 可用性とパフォーマンスのチェック
- ポーリングとトラッピング双方の SNMP サポート □ IPMI □ JMX 監視
- チェックのカスタマイズ
- カスタマイズした間隔での詳細データの収集
- サーバまたはプロキシによる実行と、エージェントによる実行

柔軟な境界定義

- 障害の境界、トリガー、バックエンドのデータベースから参照する値などについて、非常に柔軟な定義が可能

高度に設定可能な警告通知機能

- 通知スケジュール、受信者、媒体などをカスタマイズして通知可能
- マクロ変数を使用することにより、通知内容をわかりやすくすることが可能
- リモートコマンドを含む自動実行

リアルタイムグラフ

- 監視アイテムは既定のグラフ機能を使用して瞬時にグラフ化

ウェブ監視機能

- ウェブサイト上でのマウスクリックの動きを追跡し、その機能と応答時間をチェック可能

幅広い可視化オプション

- 複数のアイテムを1つのビューに表示できるカスタムグラフ
- ネットワークマップ
- ダッシュボード型で概要を表示するカスタムスクリーンとスライドショー
- レポート
- 監視対象リソースのハイレベル（ビジネス向け）な表示機能

履歴データのストレージ

- データは1つのデータベースに格納
- ヒストリは設定可能
- 組み込みのHousekeeper(掃除) プロシージャ

わかりやすい設定

- 監視対象デバイスをホストと同様に追加
- データベース内で1度、監視用にホストを取得
- 監視対象デバイスへのテンプレート適用

テンプレートの使用

- テンプレート内でチェックをグループ化
- テンプレートは他のテンプレートを引き継ぎ可能

ネットワークディスカバリ

- ネットワークデバイスのオートディスカバリ
- エージェントの自動登録
- ファイルシステム、ネットワークインターフェイス、SNMP OIDのディスカバリ

高速なWebインターフェイス

- PHP で記述されたウェブベースのインターフェイス
- どこからでもアクセス可能
- クリックだけですべて実行可能
- 監査ログ

Zabbix API

- 大規模な操作や、サードパーティのソフトウェア開発、その他の目的のためにZabbixをプログラムできるインターフェイスを提供

パーミッション管理

- セキュリティで保護されたユーザー認証
- 特定のユーザー用の限定されたビュー

高機能かつ容易に拡張可能なエージェント

- 監視対象上に配置
- LinuxとWindowsの両方に配置可能

バイナリデーモン

- C言語で書かれているので、高いパフォーマンスと少ないメモリ占有
- 移植が容易

複雑な環境に対応

- Zabbixプロキシを使用することによりリモート監視が可能

本ページは2013/04/22時点の原文を基にしておりますので、内容は必ずしも最新のものとは限りません。
最新の情報は右上の「[Translations of this page](#)」から英語版を参照してください。

From:
<https://www.zabbix.com/documentation/2.0/> - **Zabbix Documentation 2.0**

Permanent link:
<https://www.zabbix.com/documentation/2.0/jp/manual/introduction/features?rev=1411714427>

Last update: **2014/09/26 06:53**



